

アイデア提案書

提案番号	No.17-10		
提出年月日	平成29年9月5日	受付年月日	平成29年9月5日
所属		職名・氏名	(<input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 代表者)
提案件名	下水道マンホールカードの作成		
提案の要件	<input type="checkbox"/> 市民サービスの向上に役立つもの <input type="checkbox"/> 事務能率が向上するもの <input type="checkbox"/> 経費の節減・収入の増加に資するもの <input type="checkbox"/> 行政事務運営の革新となるもの <input checked="" type="checkbox"/> 本市のイメージアップに係るもの <input type="checkbox"/> その他公益上有効であるもの		
関係部署	上下水道課		
現状及び問題点	(実施の必要性について具体的に) 若者が訪れるきっかけに！		
提案の内容	<p>(実施の方法について具体的に)</p> <p>市内のマンホール蓋には、合併前の旧市町時代の絵が入ったマンホール蓋と合併後のマンホール蓋(絵なしで市章のみ)があります。</p> <p>※この絵がついていない蓋に、絵を付けると種類も多くなる。</p> <p>作成は、日本下水道協会内にある下水道広報プラットフォームにて、2016年4月1日の第1弾に始まり、今年8月1日の第5弾となり191自治体22種類のマンホールカードが発行されています。</p> <p>マンホールカードは、その自治体の配布先(来てほしい施設で配布)に足を運ぶことで入手することができるため、備前、日生、吉永地域それぞれで配布することで、市内に訪れ、観光にもつながることが見込まれます。</p> <p>先日、このカードを収集している女子大生に会い配布しないのか聞かれたこともあり、いつの時代もカードを収集する人は多くおり、子どもから大人まで大人気なことから提案をします。</p> <p>発行するに当たり、経費負担等いろいろ調査する必要があり、場合によっては断念となるかもしれませんが、面白いと思います。</p> <p>※近隣では、瀬戸内市が1枚発行している</p>		
期待される効果	(効果について数量等を具体的に) <ul style="list-style-type: none"> ・観光客の増加。 ・備前市を広くPRできる。 		

上下水道課	本件につきまして、他市の動向を調査しており、今年度中での下水道マンホールカード作成を検討しております。
-------	---

様式第7号(第9条関係)

提案事項審査報告書
(アイデア提案用)

提案番号 No.17-10	所属	職名	氏名
------------------	----	----	----

提案件名 下水道マンホールカードの作成

審査項目	審査基準					委員会委員 の平均点
	5点	4点	3点	2点	1点	
問題意識	非常によく認識している	よく認識している	認識している	多少認識している	あまり認識していない	3.3点
創造性	着想が非常に独創的である	着想が独創的である	創意工夫している	改善工夫の意識がある	既成のものとの変わりがない	3.2点
有効性	非常に効果がある	かなり効果がある	効果がある	多少効果がある	あまり効果がない	3.2点
効率性	非常に効果がある	かなり効果がある	効果がある	多少効果がある	あまり効果がない	3.1点
費用対効果	非常に経済的である	かなり経済的である	経済的である	多少経済的である	あまり経済的でない	2.7点
具体性	非常に具体的である	かなり具体的である	具体的である	多少具体的である	あまり具体的でない	3.7点
実現性	直ちに実現できる	多少の準備が必要である	相当の準備が必要である	内容の検討が必要である	実現は困難である	3.5点
【意見】 採用 7名 否採用 4名 どちらでもない 1名					合計 (総合評定)	22.6点
					判定	採用 不採用 保留
					表彰	市長賞 優秀賞 参加賞
					ほう賞金	3万円 5千円 500円

審査委員意見

- ・ 恥ずかしながら全く知りませんでした。可能ならば色違いのシールやプレミア感のある限定シールなど作成してみてはどうでしょうか。もちろんPRも必要と考えます。
- ・ 一定の収集家に向けての効果になるかもしれませんが、備前市PRとして効果的なものではないでしょうか。このほかにも、他府県で行われているジオカード、文化遺産カード、橋カードなども取り入れてはどうでしょうか。独自の発想ですが、六古窯をテーマに、個々の焼き物をテーマにしたカードも収集家には興味を惹かれるところだと思います。